

「守屋建設 パナソニック・ビルダーズグループ」
創業57年の実績とスケールメリットで
家族の予算に配慮した快適住宅を提案



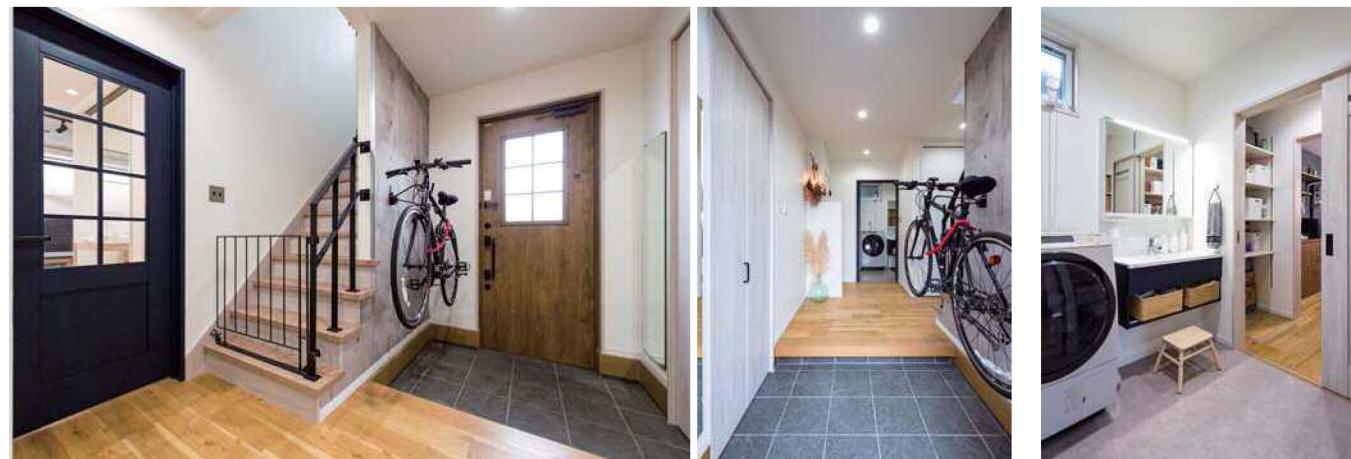
BOXタイプならではのカッコ良さが活きるよう、黒を中心にコーディネートすることで、立体的かつ重厚感あふれるフォルムを実現。さらにバルコニー部分の壁は、人気急上昇中のパナソニックの建材「SOLIDO(ソリド)」。セメントのような質感と色ムラが特長で、避けられない傷や汚れも味わいとして住まいに染み込んでいく。



「家でゆっくり、好きな映画を鑑賞したい」というご主人の夢を叶えたホームシアター。使わないときはスクリーンを天井に埋め込んで目立たないよう配慮したほか、壁側に設置した間接照明は邸内の雰囲気高める「デザイン」としての演出に加えて、後ろから光を当てることによって、よりスクリーンの映像がキレイに映るという。



邸内のベースはインダストリアルを意識した「塩系インテリア」。ペンダントライトやダイニングテーブルをはじめ、アイアンにコンクリート風の壁紙など「無骨さ」を随所に表現。床に使用したオークの突板とのコントラストが、見た目にも面白い。ドライフラワーは奥様の趣味で、珈琲用のポットやドリッパーが並ぶ飾り棚など、カフェのようなキッチンも見所。(この見開き頁の写真はM氏邸)



「ただ物置などにしまおうのでは勿体ない」と、背景をリビング天井と同じコンクリート柄で彩った壁に、ご主人の自転車をディスプレイしたお洒落な玄関ホール。さらに階段部分に取り付けた子ども用の柵は、市販の既製品が多いなか、より雰囲気や溶け込むようにオーダーしたアイアン製。玄関の正面に位置する洗面脱衣室、パントリーを経て、キッチンにストレートに繋がる家事動線。



LDKに隣接したキッズスペースには、こだわりの大きな格子窓。将来、寝室としても使える。



奥様好みに飾り付けた2階の子ども部屋。自らの趣味が満喫できるのも、注文住宅の醍醐味。

群を抜いていた対応力と「検討できる時間」の多さ



※太田市・Mさんご家族

Q1.守屋建設との出会いを教えてください。
アパートよりも戸建てでのんびり子育てがしたいと思い、家づくりを考え始めました。最初は総合住宅展示場を見学して回ったり、IECOCOROから気になる工務店をピックアップしていきました。守屋建設さんは同じ会社の先輩がお世話になっていたこともあり、「担当者の人柄はもろろん対応力が素晴らしいし、地震に強いテクノストラクチャー工法も魅力だから」と紹介してもらったんです。

Q2.守屋建設に家づくりを依頼した理由は？
他社では修正を依頼しても直ってなかったり、見積もりから漏れていたケースが多かったなか、守屋建設さんは先輩の言う通り対応力が群を抜いていました。色々なことに対して行動がスピーディーで、SNSで見つけたアイデアを伝えればすぐに反映されるし、金額も1円単位で明記してあるんです。中には契約を急かしたり「今、決めてくれれば〇〇万円、割引します!」といった話をする営業マンもいましたが、言葉だけが先行してしまって、良い家が建つイメージが湧かず…。逆にムリやり選ばされるのではなく、しっかりと考える時間を作ってくれる守屋建設さんなら、より後悔のない家づくりができると感じました。

家づくりの際、あなたが特に重視するものは何だろうか。品質・デザイン・耐久性・金額 e t c . . . 譲れない条件は多々あれど、「どれも妥協したくない」とのホンネも無視できない。そこで紹介したいのが、パナソニック・ビルダーズグループに加盟する守屋建設だ。同社は梁に鉄骨を挟み込む耐震工法「テクノストラクチャー」を採用。綿密な構造計算と繰り返し行う耐震実験によって「震度7」にも耐えるほどの強度を実現。さらにパナソニックの最新設備や、従来の木造住宅では不可能とされていた間仕切りのない開放的な設計、そしてジャンルを問わないデザイン性など、住まいに求めたくなる要素の多くを兼ね備えながら、坪単価/48万円〜という子育て世代に嬉しい価格帯での提供を可能とする。

創業から57年、地元を中心に設計・開発・建設と様々な事業で豊富な実績を積み重ねてきた同社。専門知識を有する一級・二級建築士も多数、在籍しており、「地域密着」を掲げる企業ならではの信頼性も大きな魅力。景気の先行きが不透明な今だからこそ、安心して任せられる一生のパートナーを探すべきだ。

**パナソニックの最新設備が標準仕様！
光熱費の削減で、エコな日々を送ろう！**

価格の目安
坪48万円～
(施工面積38坪の場合)

施工エリア
太田市・伊勢崎市・桐生市
館林市・足利市・佐野市
を中心とした両毛地域

IECOCORO Web



▲ Webでさらに詳しく ▲